

平成30年10月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
10月2日	10月17日	<p>議事進行動議に関する傍聴者への説明と配慮</p> <p>市議会9月定例会一般質問三日目の27日、梅沢弘議員の発言に対して、鈴木秀郷議員が「動議」を出し議長が受け「休憩」。</p> <p>10時25分。傍聴者には、何が何だかわからず、再開を待った。</p> <p>11時議会事務局より「休憩」の説明はあったが、「いつ再開するかはわからない」との返事。その後午前中はむりそうとの事で各々帰宅した。昨年10月10日沼津市議会活性化委員会が千本プラザで開かれた。市民に公開し幅広く市民の声を聴くことを目的としていた。その目的に沿えば議会傍聴者に対して具体的な説明が必要と考えます。</p> <p>①議事進行動議とは何か？</p> <p>②いつから再開されるのか？</p> <p>③議会に対する質問、要望を書く用紙を受けつけに備える。</p> <p>④要望を貼り出し、初めて傍聴した人でも議会のしくみがわかる様にする。</p> <p>⑤議会事務局員が傍聴者の質問に答えられるしくみにする。</p> <p>以上</p> <p>※沼津市の市議会が傍聴者であふれることを祈っています。</p>	<p>今回は、議事進行の発言に伴い、調整に要する休憩が長時間になった際に、傍聴の皆様への説明が足りなかったことにつきましては、まことに申し訳ございませんでした。</p> <p>いただきましたご意見とご質問について、お答えいたします。</p> <p>まず、①「議事進行動議とは何か？」につきましては、いわゆる議会用語の一つですが、議事進行上の問題について、議長に対し、質疑し、注意し、あるいは希望を述べるための発言をすることを言います。議題に直接関係があると認められるものや直ちに処理を必要とするものが対象となります。</p> <p>このたびの「議事進行」は、他市の行財政運営に対する批判とも捉えられる発言を、沼津市議会の本会議における議員の発言として認めてもよいのかという指摘であり、そのまま議事を進行させることは問題だという認識に基づき、発せられたものです。議長は、この発言を、直ちに処理を要すると判断し「議事進行」として扱いました。</p> <p>次に、②「いつから再開されるのか？」につきましては、本会議場での発言という重みを鑑みれば、発言内容の精査は非常に重要であり、今回の場合も、事実のデータ収集作業や発言者側の真意を確かめる作業など、確認のために時間を要してしまいました。</p> <p>このように、議長の下で調整が行われる場合には、その状況や内容によりまして、調整に要する時間がどのくらいかかるのか、事務局としても即座に判断しかねることが多く、再開の時間が予測できないという実情がございます。</p> <p>次に、③「議会に質問、要望を書く用紙を受けつけに備える」ことにつきましては、まず、議会事務局では、皆様からのご意見を、直接お伺いすることはもとより、お電話、ファックス、メール等により、随時お伺いしております。また、市では、今回のように、「市民の声」により、市政全般にわたる市民の皆様のご意見やご要望を受けつけ、その内容と回答は、本人の同意を得た上で市のホームページで公開されております。</p> <p>議会事務局といたしましては、皆様からいただきましたご意見は、議長まで報告し、必要に応じて議会運営委員会に諮るなど、議会運営の改善や傍聴の皆様への対応の向上に活かしてまいります。</p> <p>次に、④の「初めて傍聴した人でも、議会の仕組みが分かるようにすること」につきましては、傍聴者の皆様からのご質問に対して、職員が丁寧にご説明することはもちろんですが、このたびのご意見を参考に、今後は、沼津市議会に関する概要資料である「議会要覧」や市議会のしくみに関する資料などを、傍聴受付に配置して、傍聴者の皆様に配布できるように改善いたします。今後も、事務局として対応できることについては、速やかに取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>最後に、⑤「議会事務局職員が、傍聴者の質問に答えられる仕組みにする。」につきましては、今後とも事務局職員が、常に議会運営や会議の進行等に関する情報を共有することにより、傍聴者の皆様にごだけ速やかに、丁寧な説明ができるよう努めてまいります。</p> <p>これからも、市民に開かれた議会に向けた取り組みを進めてまいりたいと考えておりますので、ご意見、ご要望等につきまして、議会事務局までお知らせください。</p>	議会事務局

平成29年9月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
9月26日	10月4日	<p>市議会のネット配信について 市議会の本会議を視聴しようにも、貧弱なサーバ、回線のせいか全く接続できない。 多くの市民がアクセスすることがわかっているのだからサーバや回線の強化は必要であると考え、市としてはどのように考えているのか。 多くの市民が議会に関心を持っているのだから早急な対応をするべき。</p>	<p>議会映像配信に接続しにくいとのこと、大変ご迷惑をおかけいたしました。 現状では、これまでの議会映像の平均視聴件数程度の視聴に耐えるように対応しているところですが、議会への関心が高まっている中、映像配信システムについても見直しを図り、より使いやすいものとなるように検討いたします。</p>	議会事務局